



第 152 号

2019年10月 発行

社会福祉法人慈生会 ベトレヘム学園
〒204-0024 東京都清瀬市梅園3-14-23 TEL 042(491)2529 FAX 042(491)7827

「真夏の夜の一人言」

いつも私は通勤で、秋津駅、新秋津駅間の商店街を通っている。駅から駅までの距離は約400m、徒歩で約5分位である。ここを通るようになって約17年になるが毎日通勤していても朝夕の時間帯の、この商店街を通る人の数にいつも圧倒されてしまう。それぞれの駅の1日の利用人数は、合わせると約12万人だそうで、車2台がやっとすれ違える程度の狭い道路に人が溢れる状況には、いつまでたっても慣れることができない。

言い忘れたが、私は自転車通勤である。車も通るため自転車ももちろん乗ったままでよいのだと思うが、溢れる人の波の中を自転車に乗ったまま行くのは至難の業であるし（それでも強引に乗っている人もいる）もちろん危険であるため、私は自転車を降りて歩くようにしている。

時々、職員に出会うこともあれば子どもたちに会うこともある。ポーっとして気づかずにいると、後日「いたよね」と言われることがあり、それからなるべく意識するようになると、関係のない人たちに関心がいく。人の波をかき分けて走っていく人の後ろを、電車の発車時間が迫っているのか連鎖反動的に何人かが追いかけるように走っていく。その人たちがスーツを着ていると、某TV番組の逃走する人を追いかける人たちと重なる。野球観戦の帰りの人たちを見ると、今日は勝ったようだなと勝手に予想したり、山登りの服装をした人たちを見て、どこに行くのだろうと考えたり、ごくまれに某有名監督を見かけることもある。暑い夏の夜、商店街の人ごみの中を汗だくになりながら通っていると、「楽しんだもの勝ちだな」と、ふと思う。苦痛を感じながらこの道を通り続けるより、ささやかでも楽しいほうがいい。自分次第でマイナスをプラスにできるということだ。同じことの繰り返しに思える何気ない日常の中にも見方を少し変えれば、新しい笑顔があるかもしれない。

ベトレヘム学園は8月5日をもって創立85周年を迎えることができました。8月の行事の中でささやかながら子ども達と一緒に祝いをすることができました。皆様からの温かいご支援に心から感謝申し上げます。

副施設長 関広宣

どんぐり祭のお知らせ

11月3日(日・祝) 10時~

今年もホームcomingデーとして開催します！ぜひいらしてください

★バザー用品を集めております。食器類・タオル類(未使用の物)、衣類などありましたら、ご協力の程よろしくお願いたします。





職員インタビュー

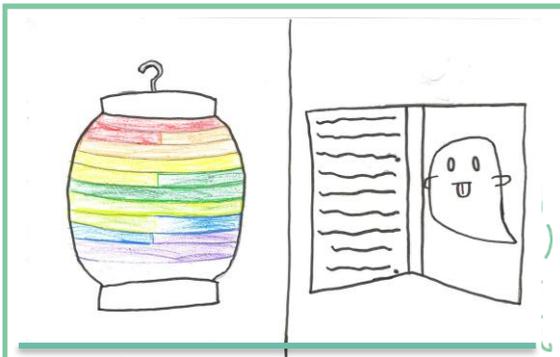
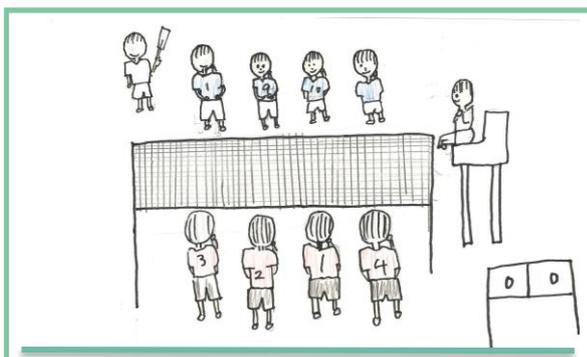
前月号より始まったベトレヘム学園の職員のインタビュー。今回は、児童指導員をご紹介します。児童指導員は、保育士とともに、保護者に代わって子どもたちの養育を中心となって担う、養育の専門職です。

児童指導員として4年目を迎えました。入職後、幼児から小学校低学年で構成されたホームに配属され現在に至ります。

幼児への入浴、食事介助、小学生への学習、日課への助言等個々の特性や課題に応じ、日常生活の中で繰り返し支援を行っています。

日々の日課は時間で動いているため、子どもが時間に沿って動けない場合の声掛け等の対応には苦慮する事が多々あります。しかし、子どもにも何らかの理由があるので、話を聴く姿勢は大切にしています。また、子どもの日々の状態をチームで共有し、支援の方向性を統一させること、職員間のコミュニケーションやチームワークも大切だと考えています。子どもの成長を垣間見れる喜びを日々感じながら、退所後にも施設を頼れるような関係性を築いていけることが私の細やかな望みでもあります。

就職を考えている方へのメッセージとしては、熱意を持って働けば子どもにもその姿勢は必ず伝わること。児童養護施設は子どもと一緒に自身も成長できる場だと思うので向上心を持って仕事に臨めると思っています。子どもの優しさや笑顔に癒しを求めてください！



7月21日にたなちゃんワークショップをやりました。最初にハシカチ落としをしました。大人の人々がべんじよになった時のパズルゲームがすごくおもしろかったです。次にちょうちん作りをやりました。みんな、いろいろな工夫をしていて作るのをがんばっていました。ホールを暗くしてちょうちんの灯りを付けたら、すごくきれいでした。ちょうちんの灯りをつけたまま、本の読み聞かせをしてくれました。とちゅうの歌がとてもおもしろかったです。子どもの家の子も来ていて、前よりもぎやかで楽しかったです。

小4 E・N

江戸っ子杯バレーボール大会は、7月25日にあり、7施設が大会に出場しました。1回戦目は、武蔵野児童学園と戦いました。1セット取れずうれしかったです。けど、負けてしまった事がとても悔しいです。2回戦目は、今井城学園と戦いました。キャプテンのサーブが強すぎて、全然取れませんでした。2対戦とも負けてしまったけど、このメンバーでは一番がんばれた大会でした。

総合結果は、神の国寮と同じ5位でした。

小4 E・N

平和と感謝のミサ

今年4月に新しく赴任された野口神父様のもと、この夏休みを大きな怪我や事故もなく無事に終えられたことや、日々の平和への感謝の気持ちを込めてミサを行いました。

子どもたちは幼稚園でよく歌われている聖歌「フレンズ」を元気いっぱい歌いました。小学生以上の子ども達は久々に口ずさみ、少しなつかしそうな様子が印象的でした。事前に練習してきた共同祈願を、緊張しながらもしっかりと口にだしてお祈り出来ていました。

杉本



ファイヤー祭&85周年記念

今年は、ベトレヘム学園創立85周年のお祝いも兼ねての開催でした。神父様やシスター方と、総勢100名以上にぎやかな時間となりました。

第1部では、バルーンアートやケーキ、85周年お祝いムービーなどを株式会社エンターラボ様やNPO法人 フラワーキャンドル様から提供していただき、盛大に85周年をお祝いすることができました。子どもたちも心とお腹を満たすことができ、大満足でした。

第2部では、「ファイヤー祭という行事名なのに、火の要素がないのはなぜだ？」という疑問から係で話し合いを重ねました。「たき火ができないなら、花火を打ち上げてしまえばいい」と、オープニング映像で打ち上げ花火を表現しました。さらに、新任職員による出し物や夏休みの思い出を振り返るスライドショーなどもあり、素敵な夏休みの締めくくりになりました。

2学期も頑張るぞと決意を持った子どもたち、夏休みを無事に終えられそうでホッとした職員でした。

石橋麻奈

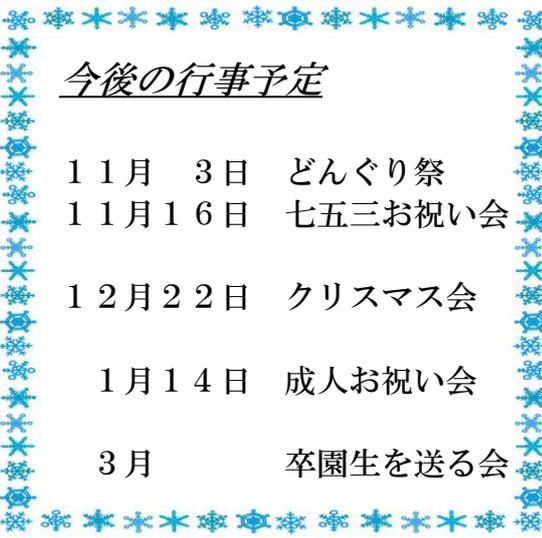




退職された職員

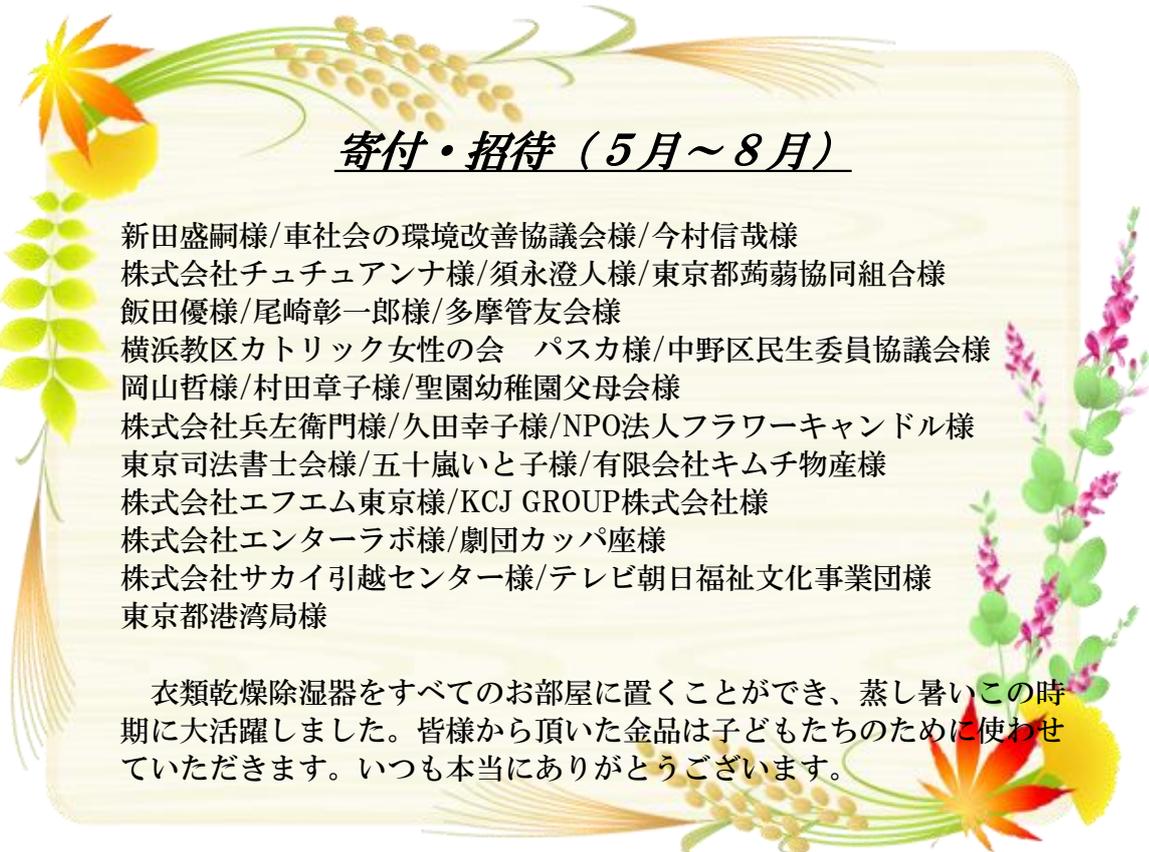
中村麻夕子さん
檜村美智子さん

お疲れさまでした。
今後のご活躍をお祈り
申し上げます。



今後の行事予定

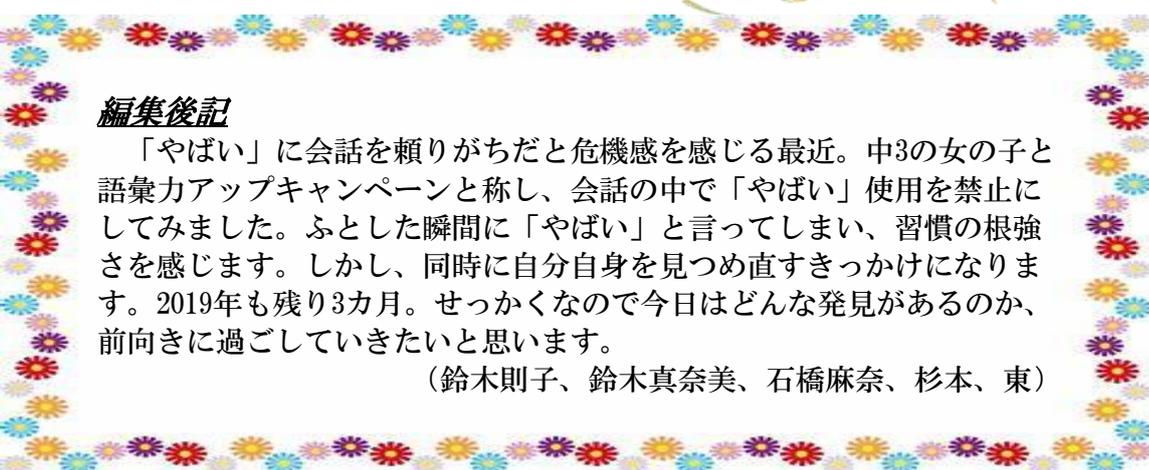
11月 3日 どんぐり祭
11月16日 七五三お祝い会
12月22日 クリスマス会
1月14日 成人お祝い会
3月 卒園生を送る会



寄付・招待（5月～8月）

新田盛嗣様/車社会の環境改善協議会様/今村信哉様
株式会社チュチュアンナ様/須永澄人様/東京都蒔蒔協同組合様
飯田優様/尾崎彰一郎様/多摩管友会様
横浜教区カトリック女性の会 パスカ様/中野区民生委員協議会様
岡山哲様/村田章子様/聖園幼稚園父母会様
株式会社兵左衛門様/久田幸子様/NPO法人フラワーキャンドル様
東京司法書士会様/五十嵐いと子様/有限会社キムチ物産様
株式会社エフエム東京様/KCJ GROUP株式会社様
株式会社エンターラボ様/劇団カップ座様
株式会社サカイ引越センター様/テレビ朝日福祉文化事業団様
東京都港湾局様

衣類乾燥除湿器をすべてのお部屋に置くことができ、蒸し暑いこの時期に大活躍しました。皆様から頂いた金品は子どもたちのために使わせていただきます。いつも本当にありがとうございます。



編集後記

「やばい」に会話を頼りがちだと危機感を感じる最近。中3の女の子と語彙力アップキャンペーンと称し、会話の中で「やばい」使用を禁止にしてみました。ふとした瞬間に「やばい」と言ってしまう、習慣の根深さを感じます。しかし、同時に自分自身を見つめ直すきっかけになります。2019年も残り3カ月。せっかくなので今日はどんな発見があるのか、前向きに過ごしていきたいと思います。

（鈴木則子、鈴木真奈美、石橋麻奈、杉本、東）